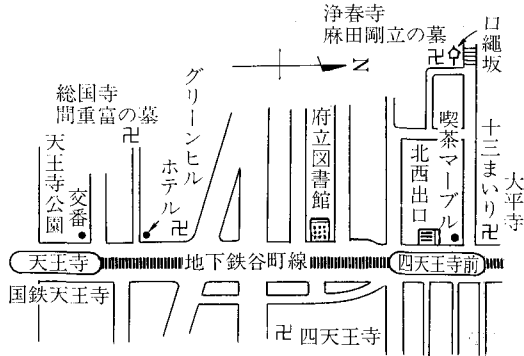


関西天文ハイキング (3)

なにわの天文家・上・麻田剛立

地下鉄谷町線四天王寺前駅の北西出口から西へ約 150 m ほど入った所、口縄坂の立札がある左側の寺が麻田流天学の創始者、麻田剛立の眠る浄春寺(曹洞宗永平寺派)



剛立と重富墓の地図



麻田剛立墓・碑 (浄春寺)

で、門前に「麻田剛立墓所」の標柱がある(昭和41年3月大阪市建立, 史跡)。

剛立は、明和 8 (1771) 年豊後杵築藩を脱藩して、中井竹山・履軒兄弟の世話で大阪に定住した。医学や天文学で数々の業績を残して寛政 11 (1799) 年、66 歳で歿した。彼の先事館には、高橋至時や間重富、坂正永、西村太沖、足立信頭らが学んだ。この時代は中国流曆学から西洋流天文学に移行する重要な時期で、剛立自身も観測機器の改良をはじめ、天文定数の長周期変化を考慮した消長法を創案したり、高橋至時がいうようにケプラー第 3 法則の独自発見など多くの業績を残した。

剛立の墓は、浄春寺境内、本堂の西側にあり、さらに一列奥には剛立の養子立達とその妻の墓がある。墓石は戦災などのために破損が大きかったため、昭和 42 年に麻田剛立翁顕彰会の手で改修・復元がなされて、顕彰碑も建立された。(大阪市立電気科学館 菊岡秀多)

◇ 3月の天文暦 ◇

| 日 時 | 記 | 事 |
|-------|-----|-------------|
| 6 0 | 啓 蟄 | (太陽黄経 345°) |
| 7 11 | 望 | |
| 8 7 | 土 星 | 留 |
| 8 17 | 月 | 最近 |
| 12 17 | 金 星 | 留 |
| 14 3 | 下 弦 | |
| 17 16 | 水 星 | 東方最大離角 |
| 21 1 | 春 分 | (太陽黄経 0°) |
| 21 21 | 朔 | |
| 23 7 | 天王星 | 留 |
| 24 0 | 月 | 最遠 |
| 24 22 | 水 星 | 留 |
| 30 1 | 上 弦 | |

◇ 3月の日月惑星運行図 ◇

